

第15回宗教文化士認定試験受験要綱

【認定試験】

- (1) 第15回認定試験は、2018年11月18日(日)13:30~15:45に行われます。
- (2) 試験会場は、東京都渋谷区(國學院大學)と大阪市(関西学院大学大阪梅田キャンパス)の2ヶ所です。どちらで受験するかを自分で選ぶことができます(会場案内は受験票とともに郵送します)。
- (3) 筆記試験について
 - ① 記号選択式問題が50問あります(60分)。一定の正答数に達することが求められます。
 - ② 論述式問題が1問あります(60分)。問題に応じた内容であり論旨のとった文章であることが求められます。
 - ③ 記号選択式問題、論述式問題の双方において基準に達することで合格となります。
- (4) 受験料と認定料について
 - ① 受験料は4,000円です。ただし、次に示す受験資格がないと判断された場合は、受験料は返却します。
(再受験の場合、受験料は3,000円です)
 - ② 希望者には、宗教文化士認定試験の過去問から作成された問題集をお送りします。問題集を希望する場合、受験料に問題集の送料500円を加えた4,500円をお振り込みください。
 - ③ 認定試験に合格した場合の認定料は6,000円です。

【受験資格】

受験資格は下表のとおりです。

大学生	大学2年生(後期)~卒業2年以内	到達目標と対応する科目の単位を16単位取得していることが必要です。すでに12単位取得していれば、残りの単位を履修中の人も受験できます。大学院生は、学部で取得した単位を含めることができます。
大学院生	在籍中~修了・退学2年以内	
教員	現職の小学校・中学校・高等学校の教員	関連分野(社会科関連、宗教科など)で3年以上の教育歴が必要です。
	現職の大学・短大・高専の教員	関連分野での3年以上の教育歴が必要です。
報道関係者	現職の報道関係者 (新聞社、テレビ・ラジオ局)	3年以上の記者経験が必要です。宗教に関係があると思われるこれまでの取材経験を数件以内で簡単に記してください。

※科目等履修生や、国外の大学で取得した単位などについては、別途審査します。メールでお問い合わせください。

※教員・報道関係者で受験資格について確認したい場合はセンターにメールでお問い合わせください。

【申請および認定の手続き】

- (1) 第15回認定試験の受験申請書受付期間は、2018年10月1日(月)~10月31日(水)(当日消印有効)です。
- (2) 申請者は、下記の3点を期日までに提出します。

① 「受験申請書」

② 「受験料の振り込みを確認できる書類のコピー」

下記指定口座に受験料 4,000 円(問題集希望者は 4,500 円、再受験者は 3,000 円)をお振り込みください。

③ 学生・院生は「到達目標と対応する科目の単位の取得を証明する書類」(成績証明書、単位取得証明書等)。

教員・報道関係者は「在職証明書」。大学教員の場合、在職証明は担当科目の「シラバス」で代替可能。

※なお、再受験の学生・院生で、前回受験時に単位を充足している場合は③の書類は必要ありません。

【受験料振込先】
みずほ銀行 渋谷支店(210) 口座番号(普通)1377159 宗教文化教育推進センター(シユウキヨウブンカキヨウイクスイシンセンター)
三菱 UFJ 銀行 渋谷支店(135) 口座番号(普通)0319144 宗教文化教育推進センター(シユウキヨウブンカキヨウイクスイシンセンター)

(3) 受験資格があると認められた人には受験票が送付されます

(11月12日までに届かない場合は、お問い合わせください)。

(4) 当日は受験票を持参し、受験者が選択した会場で受験します。

(5) 第15回認定試験の可否通知の発送は、12月中旬を予定しています。

申請書提出先および問い合わせ先⇒

(切り取って提出用封筒にお使いください)

E-mail: info@cerc.jp

〒150-8440 東京都渋谷区東 4-10-28

國學院大學 AMC 5F

宗教文化教育推進センター